

ことから、コスト  
が大いに高まり、問題が  
発生している

の課題に気が付いた  
南貿易がトワロン  
ディングに開発  
頼し、同社の得意  
「錆びない」を  
セプトとして、合  
脂被覆鉄線と、F  
樹脂成型品を部  
選定。各部材の接  
合に日本古  
来の技術で  
あるクサビ  
構造を用い  
ることで、  
溶接レスか  
つ分解容易  
なりテーナ  
を開発し  
た。

### JFE商事の米CEMCO買収

JFE商事が米国の薄板建築需要の活況や、昨年はメル社で図抜けた純利益を稼ぎ出 間違いない。材料製造・販売会社、カリフォルニア州の熱延コイルの原料力の一となった。近年は活況に沸く各社の米市場で米国は特に鋼材市場の上昇が大きく、回国事業の有無が鉄鋼メーカーや鉄鋼商社の業績の差に大きく現れてきた。J商も過去最高益を達成した前期は北米事業の貢献が大きく、CEMCO獲得で薄板建築事業へ本格参入し一段と強化する。

米国はカントリーリスクが鉄鋼(MIS)のCDBS計画を執行してきた。かねてシントン・インターストリス比較的低い先進国にして人口(クラークウエスタン・ティ)が売り手側が強気になって化を進めたことでの収益基盤を築いた。

成功のカギは「長期的育成」  
鉄鋼商社、米国建材市場に熱視線

リーマン・ショック後、2009年には売上げが削減となったが、これを耐え抜き今日の利益貢献に至っている。米国の米市場は昨年足元の米市場は半値ほどに落ちた。FRBの利上げによる景気減速懸念といった当面の先行きに不透明感はあるものの、長期的観点から腰を据えて取り組むことが米事業「成功」のカギとなる。2年

きた。リーマン・ショック後の2009年には売上げが削減となったが、これを耐え抜き今日の利益貢献に至っている。米国の米市場は昨年足元の米市場は半値ほどに落ちた。FRBの利上げによる景気減速懸念といった当面の先行きに不透明感はあるものの、長期的観点から腰を据えて取り組むことが米事業「成功」のカギとなる。2年

遊歩道  
同社は認知度向上に努める取組を積極的に実施している。

ホームページ刷新  
5月にホームページ(H)を刷新した。さまざまな観点から当社にプラスに働いて、従業員一人ひとりが周囲に当社をPRしていただいているおかげで、直近では稼取採用が増えているという。さら

内部統制に「重要な不備」報告  
金銭不正授受問題に絡み、アイ・テックは18日、金融商品取引法に基づき6月に財務省東海財務局へ提出した2020年3月期内部統制報告書で、財務報告に係る内部統制が有効でない旨の記載をしたと公表した。

きた。今後は正規代理店を取り扱い、幅広いユーザーニーズを捕捉していく。

足元では製鉄所関係や電池製造関係など、多くのバグフィッティング企業から問い合わせを受けており、開発者は「時代に合ったサイクル・リユース性の高い製品。SDGsの観点でも国内外に向けてPRしていきたい」と意気込む。

潮目が変わりつつある中で地区に影響のある東京製鉄・岡山工場(海上)が買値を引き上げ、市中からは下げ止まり感が漂っている。商社筋は「海外向けへのけん制にもなりそう」と話す。大阪地区のメーカーは買値を据え置いており足元のメーカー実質購入値はH24万1500〜2千円と高まっている。

底打ち感はあるが需給にタイト感がない。炉休や荷受け制限する

鉄スクラップ  
関西地区の鉄スクラップ市況に下げ止まり感が出ている。需給は依然として引き締まっているが、アジア市場の反発の兆しから輸出商談が増加傾向にある。浜値が地区のメーカー買値並みに近づいている。

輸出向け引き合い向上  
5月から続いた相場下がりには今月に入り、様子見横ばいとなった。海外マーケットではトルコ向け成約の続伸などの影響もあって、アジア市場も反発の兆きが見られる。そのためアジアと地区の相場の値差が縮小している。

国内林業の活性化にもつなげる

国内シユレッター設備処理能力  
年640万ト、稼働率40%  
CN達成へ大型機導入など提案

国内シユレッター設備処理能力  
年640万ト、稼働率40%  
CN達成へ大型機導入など提案

国内シユレッター設備処理能力  
年640万ト、稼働率40%  
CN達成へ大型機導入など提案

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

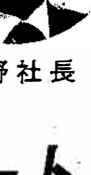
同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施



同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

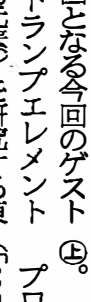
同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

同社は2014年4月の認知度向上や、原5万ト、産廃物が10万ト。新しい取り組みも実施

### カツデンアーキテックが「ベッドフレーム」を発売

板金など独自技術活用



国内林業の活性化にもつなげる

国内シユレッター設備処理能力  
年640万ト、稼働率40%  
CN達成へ大型機導入など提案

国内シユレッター設備処理能力  
年640万ト、稼働率40%  
CN達成へ大型機導入など提案

安心な未来を、基礎から支える。

ジェコス株式会社  
GECOSS

国土強靱化の第一歩、仮設工事をトータルにプロデュース ジェコス

8月22日

2022年  
(令和4年)  
月曜日  
第20116号(日刊)  
土、日曜・祝日は休刊

# 鉄鋼新聞

## Japan Metal Daily

発行所 鉄鋼新聞社  
本社 東京都千代田区神田神保町1-101  
神保町101ビル  
編集局 03(5259)5203 FAX03(5259)5209  
業務部 03(5259)5202 FAX03(5259)5208  
大阪支社 06(6445)6935 FAX06(6445)6938  
名古屋支社 052(735)6556 FAX052(735)6557  
http://www.japanmetaldaily.com  
Eメール:info@japanmetaldaily.com

縞鋼板

定尺・寸法切・曲加工

株式会社丸和

千葉県浦安市鉄鋼通り2丁目5番9号 電話 047(304)0811(代機)  
E-mail maruwa@checkerplate.co.jp URL http://www.checkerplate.co.jp

## 鉄鋼用資材価格

# 下期も上期比1割高へ

### 円安が追い打ち、物価高に拍車

### 今年度の業界全体で200億円も追加負担

為替の円安ドル高を背景に企業物価の上昇が続く中、製鉄所など鉄鋼の製造現場では、耐火物や工業薬品など資材価格の上昇が一段と深刻さを増している。鉄鋼用の各種資材価格は資源・エネルギー高を背景に今年度上期に急上昇したが、下期は円安による物価高が追い打ちをかける形だ。大手高炉メーカーによると、下期の購入額は上期比で約10%の上昇が避けられないという。

メーカー関係者によると、包装材、工業ガスなど、下期の追加負担額のうち為替影響は4割程度にのぼる。主要資材で下期の値上がりが見込まれるのは、耐火物、工業薬品のほか、圧延ロール、油脂

が必至。工業ガスではロシアのウクライナ侵襲以降、電給が逼迫しているヘリウムなどが一段高となる可能性が高い。

### 鉄鋼業界にも「取」

#### 労務費・原材料

資源・エネルギー高や円安による企業物価の上昇は、鉄鋼業界に限らず、多くの製造業を直撃している。こうした動きを加速させているのが、サプライチェーン(供給網)における

## 鉄スクラップ電炉買値

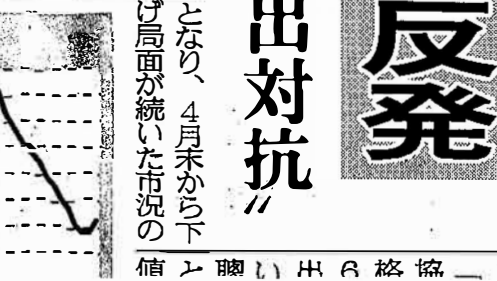
# 関東で4カ月ぶり反発

## 東鉄宇都宮が輸出対抗

鉄鋼業界全体の資材局面に入っているが、購入額は年間1兆円規模とみられるが、上期鉄鋼メーカーの製造コストは下期も高止まりも10%程度上昇する(大手高炉メーカー)見通しで、今年度の追加負担は2千億円規模に膨らむ計算だ。鉄鉱石や原料炭、鉄スクラップなどの主原料価格は、足元で調整効いてくる見通しだ。

明治鋼業株式会社  
TEL:03-3861-0181  
MA50 MA75

関東地区で電炉メーカーの鉄スクラップ購入価格が4月中旬以来4カ月ぶりに値上がりした。東京製鉄宇都宮



## JFE商事 鋼製フレーム全米3位買収

JFE商事は19日、米国の薄板建材製造・販売会社、カリフォルニア・エクスパンデッド・メタル・プロダクツ社(CEMCO)を買収する。インダストリー)を買収することで合意したと発表した。CEMCOは全米3位の鋼製フレームメーカー。JFE商事は薄板建材事業に本格参入し、第7次中期経営計画で掲げる海外での建材事業拡大を加速させる。



カリフォルニア州のCEMCO本社工場

## 年産20万トン規模

JFE商事は、持ち株会社の米国JFE商事ホールディングスを通じてCEMCO(セムコ)のオーナーであるポリキン社から全株を取得する。米連邦取引委員会と司法省の承認を経て、早ければ9月中旬にも売買は完了する見込み。

セムコは1974年に設立し、2021年の年産は約400億円の、従業員数は500人強。亜鉛めっき鋼材(GI)を中心に鋼材の取扱い量は年間20万トンの規模で、構造用・内装用の鋼製フレームやエキスパンドメタルなどを加州の本社近郊

と同州ピッツバーク、コロラド州デンバーとテキサス州ダラスの4工場を生産している。これまでJFE商事は構造用鋼管を造るロサンゼルス(VEST)やパイプで米国の建材需要を捕捉してきた。ベスト、セムコともJFEスチールとニューコアが出資するカリフォルニア・スチール・

インダストリーズ(CO)は「セムコのビジネス(SI)が母材のメインサプライヤーとなっていく」というJFE商事の情熱が明確だったとE商事による母材の仕入れ力や、ケリーパイプが持つ広範な流通拠点を、セムコの営業ネットワークと連携することで、鋼製薄板を発売していく考え。セムコのレイモンド・ポリキン会長兼CEOコメントを寄せた。

鋼材流通業は時代とともに変わってきているが、現物を扱った基本戦略は、高度経済成長期のころと大きな変化はない。ところが、変化に伴って進化・活性化すべき「商慣習」や加工体系などの「取引ルール」なども、基本戦略のようにじっくりと構えたままに見える。鋼材価格や諸コストが、かつてないほどに高騰し、従来のままでは「鉄を商材」として収益を目指す会社として発展が難しくなっている。カーボンニュートラル、DX(デジタルトランスフォーメーション)の流れも加速しそうだ。しかし冷静に見ると、効率

## 鋼材流通加工業 東名阪リレー座談会

## 東海地区の論客3氏が激論



化されるほど「リヤ物の世界」の大切さを知る。グローバル